## 令和6年度 第8回教育研究評議会議事要録

日 時: 令和6年11月6日(水) 13:30~13:58

場 所:Teams (オンライン) 開催

出席者:太田学長、佐川理事・副学長(総括・財務・企画・評価)、久留主理事・副学長(総務・教育)、金野理事・副学長(学術)、下山田理事(社会連携・基金運営)、菊池理事(ダイバーシティ・国際・SDGs)、原口人文社会科学野長・人文社会科学部長、勝二教育学野長・教育学部長、岡田基礎自然科学野長・理学部長、乾応用理工学野長・工学部長・理工学研究科長、福与地域未来共創学環長、後藤評議員、上地評議員、下村評議員、横木評議員、西澤評議員、田中評議員、井上拓也評議員、新井評議員、田内評議員、小林評議員、井上栄一評議員、西川副学長(教育改革)、池田副学長(国際連携教育)、増澤副学長(広域連携・大学院総括)

欠席者:宮口応用生物学野長・農学部長

監事監査規則第9条第2項に基づく出席者:人見監事、白田監事

### 議題

### 審議事項

- 1 第4期中期目標・中期計画の変更について
- 2 国立大学法人茨城大学と鹿島石油株式会社との連携協力に関する協定について
- 3 国立台湾師範大学との大学間交流協定締結について
- 4 国立台北教育大学との大学間交流協定締結について
- 5 ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム入試の実施に伴う規則改正について

### 報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 ハノイ大学との部局間交流協定更新について
- 3 2024 年度ホームカミングデーの開催について
- 4 第24回国立大学法人17大学人文系学部長会議の報告について

# 議事概要

- I 審議事項(○:構成員 ●:報告者、事務局等)
  - 1 第4期中期目標・中期計画の変更について

学長から、第4期中期目標・中期計画の変更について、資料1に基づき審議願いたい旨の 提案があった。次いで、UAオフィス長より説明があり、審議の結果、提案のとおり了承され た。

- 2 国立大学法人茨城大学と鹿島石油株式会社との連携協力に関する協定について 学長から、国立大学法人茨城大学と鹿島石油株式会社との連携協力に関する協定について 資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、理事・副学長(学術)から説明が あり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 3 国立台湾師範大学との大学間交流協定締結について

学長から、国立台湾師範大学との大学間交流協定締結について、資料3に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、人文社会科学部長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4 国立台北教育大学との大学間交流協定締結について

学長から、国立台北教育大学との大学間交流協定締結について、資料4に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、教育学部長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

5 ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム入試の実施に伴う規則改正について 学長から、ハノイ工科大学とのツイニング・プログラム入試の実施に伴う規則改正につい て、資料 5 に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、財務課長補佐から説明があり 審議の結果、提案のとおり了承された。

# 【主な意見】

- ○当該プログラム出願者からの検定料を不徴収とするとのことであるが、入学料や授業料の取扱いはどうなるか。
- ●私費外国人留学生特待制度の適用が想定されており、2名までは入学料及び授業料も免除とする。

### Ⅱ 報告事項

1 教員の人事について

学長から、教員の人事について、資料6に基づき報告があった。

- 2 ハノイ大学との部局間交流協定更新について
  - 人文社会科学部長から、ハノイ大学との部局間交流協定更新について、資料 7 に基づき報告があった。
- 3 2024 年度ホームカミングデーの開催について 社会連携課長から、2024 年度ホームカミングデーの開催について、資料 8 に基づき報告が あった。
- 4 第 24 回国立大学法人 17 大学人文系学部長会議の報告について 人文社会科学部長から、第 24 回国立大学法人 17 大学人文系学部長会議の報告について、 資料 9 に基づき報告があった。

### Ⅲ 監事からの意見

・2024年度ホームカミングデーの開催について、現在校友会の発足に向けて準備していることを周知していただきたい。

## IV その他

・会議資料の公開について 全て公開

### 次回 教育研究評議会開催

・12月12日(木) 9時30分から